LEDIST ウェルカムランプ TypeA 取付け・取扱い説明書

NISSAN SERENA

この度は、 お買い上げいただきまして、 まことにありがとうございました。
本書はレディスト・ウェルカムランプの取扱い、 及び取付け作業について記載してあります。
取付け前には本書を必ずお読みいただき、 正しい取付けを行って下さい。
本説明書に記載されている分解方法、 イラスト (画像)、 及び作業方法はあくまでも一例です。
車両ごとに脱着方法、 取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上
車両に適した手順で作業を行って下さい。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

⚠警告 、⚠注意 、注 記 、アドバイス のところは、とくにしっかりお読み下さい。

⚠警告	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
⚠注意	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
注 記	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

適用車種および適用年式

C28 セレナ 車両専用品

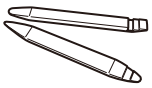
《車種名》 日産 セレナ
《年式》 2022/12 ～ 《型式》 C28 型

お取付前に

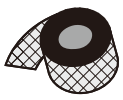
右図を参照し、テスター等で12ボルト以上の電圧が供給されているハーネスを確認してから、結線作業を行って下さい。

推奨準備工具

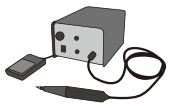
●クリップリムーバー(樹脂タイプ)


●樹脂ヘラ

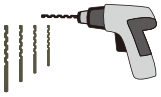
●マスキングテープ


●養生テープ

●ニッパー


●超音波カッター

●ドライバー(+)


●ドリル(3~3.5Φ)

●ハサミ

●ソケットレンチ(10mm)

取付け準備作業

1．取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2．取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3．取付け作業の前に、必ずバッテリーの（－）側コードを外して下さい。また（－）側コードは（＋）側コードと接触しないようにして下さい。
4．構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また製品が正常に機能するかを確認して下さい。
5．オーディオ等の設定をメモしておくと、後の調整がスムーズに行えます。

取扱い方法

1．車両のドア開閉(ハーフバックドア含む)に連動して全てのランプが点灯／消灯します。

詳しい取付け方法はコチラから

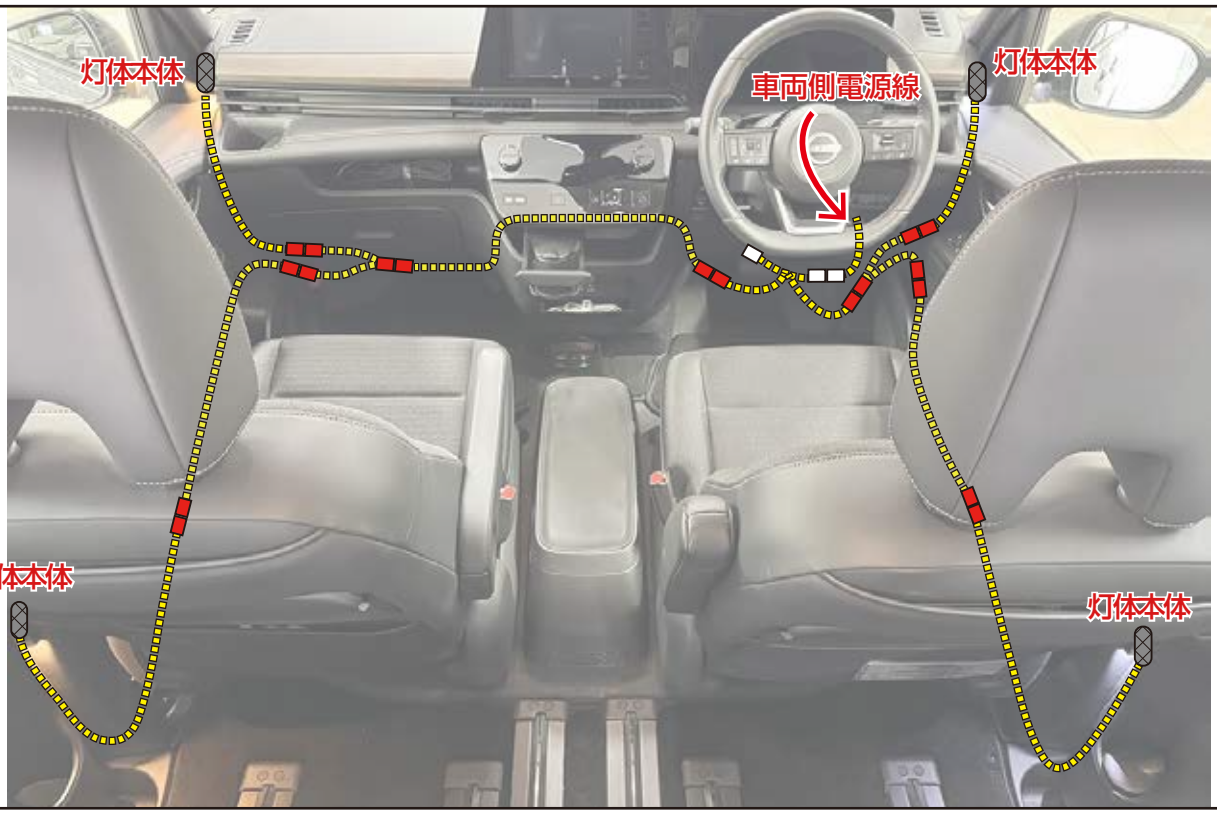
取付け動画はコチラから

本製品はドレスアップを目的に製作されたLED製品です

JUNACK
www.junack.com

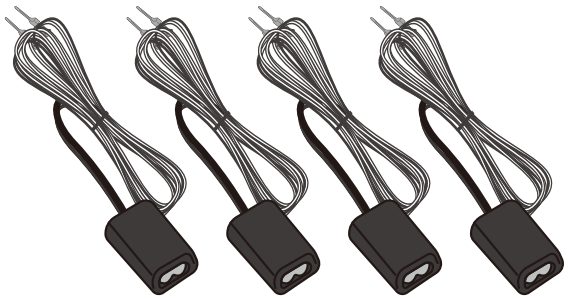
2025.07

完成図全体像

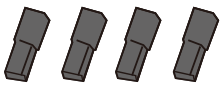


構成部品

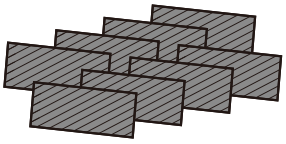
※部品が全て揃っているか確認して下さい。



製品本体 ×4



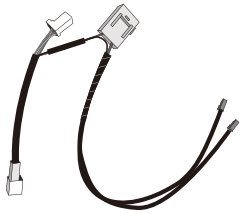
コネクタ ×4



クッションテープ x 8

タッピングネジ ×4

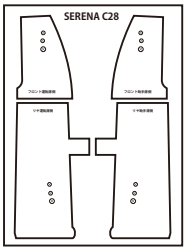
結束バンド ×18



電源取出しハーネス ×1

中間ハーネス ×3

Y 字型分岐ハーネス ×2



型紙 ×1

保証書 ×1

⚠ ハーネスの処理に関して注意　ハーネスは車輌にあわせて適度な長さに切って取付けを行って下さい。
余ったハーネスを束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、ハーネスの断線や溶解など様々な不具合の原因になります。

取付け手順

①クッションテープのカット

画像1 を参考に、５枚のクッションテープを2等分に
カットして下さい。

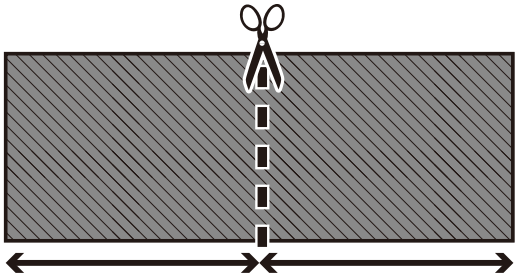
〇1/2カット・・・　合計10 枚

画像1-2を参考に、3枚のクッションテープを4等分に
カットして下さい。

〇1/4カット・・・　合計12枚

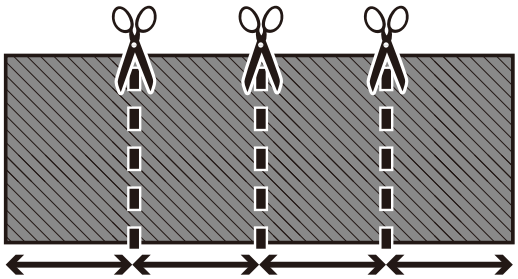
画像1

クッションテープ５枚を２等分する



画像1-2

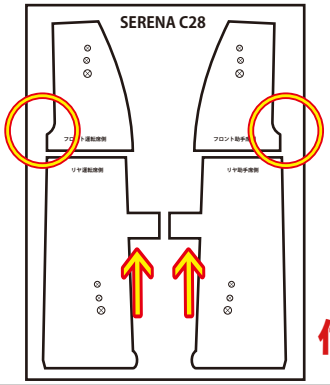
クッションテープ３枚を４等分する



②型紙のカット

付属の型紙を切取り線に沿ってカットして下さい。
その際、画像2 ◯ 印部分と黄色矢印の突起箇所は
位置出しに必要な部分なので、正確にカットして下さい。

画像2



③リヤスカッフプレートを外す

画像3・3-2を参考に
リヤのスカッフプレートを外します。

アドバイス

スカッフプレートを外す際は
車体側・スカッフプレート本体の「工具の当たる箇所」に
養生テープ等を貼ると周囲の損傷を防ぐことができます。

運転席側・助手席側の２カ所に同作業を行って下さい。

画像3

画像3-2

④フロントシートのレールカバーを外す

画像４を参考にシート後方のレールカバーを外します。

画像４-2を参考にシート前方のレールカバーを外します。

運転席側・助手席側の２カ所に同作業を行って下さい。

⑤キックパネルを外す

画像5 ◯ 印部分にある助手席側の
樹脂製ボルトを外し、
画像5-2のようにキックパネルを外します。

運転席側は画像5-3 ◯ 部分にある樹脂製ボルトを
外し、キックパネルを外して下さい。

⑥フロントスカッフプレートを外す

画像6を参考に
フロントのスカッフプレートを外します。

アドバイス

スカッフプレートを外す際は
車体側・スカッフプレート本体の「工具の当たる箇所」に
養生テープ等を貼ると周囲の損傷を防ぐことができます。

⑦Bピラーのパネルを外す

画像7を参考にBピラーのウェザーストリップを
画像7と同程度外します。

画像7 ◯ 印部分のパネルを外します。

運転席側・助手席側の２カ所に同作業を行って下さい。

助手席側のみシートベルトを外す必要があります。
画像7-2を参考に固定ボルトを外して、
シートベルトを外して下さい。

⑧フロントサイドパネルを外す

画像8 ◯ 部分のフロントサイドパネルを
画像8-2を参考に外して下さい。

運転席側・助手席側の２カ所に同作業を行って下さい。

⑨フロントサイドパネル裏側のリブをカットする

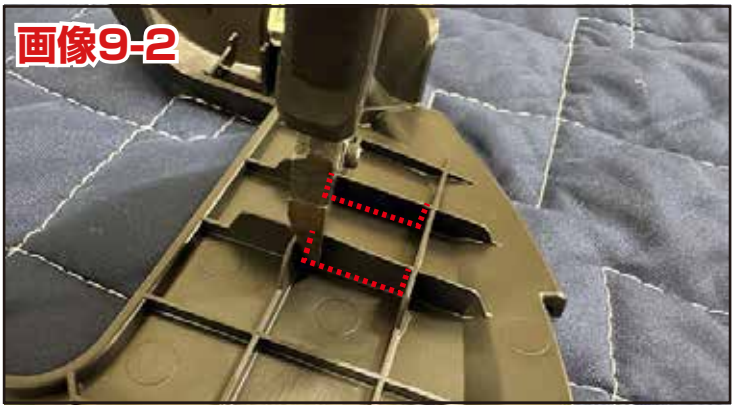
画像9の ◯ 印部分にあるリブをカットします。

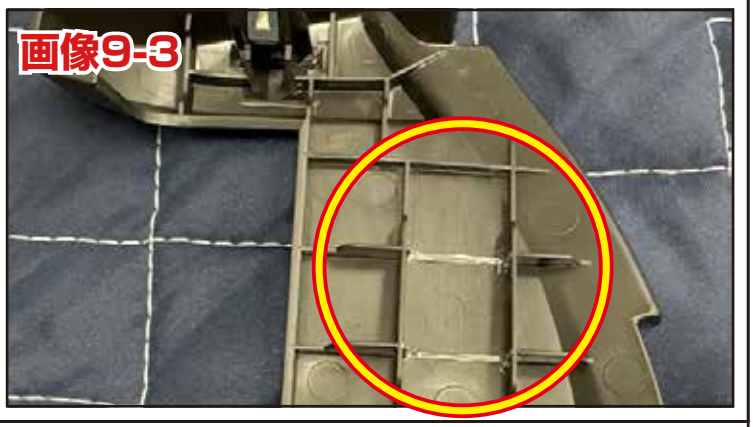
画像9-2赤色点線に沿ってカットして下さい。

運転席側・助手席側のパネルに同作業を行って下さい。

注 記

画像9-3を参考にカットしたあとは、
バリが残らないよう必ず適切に処理を行って下さい。





⑩フロントサイドパネル穴あけ加工

取り出したパネルに型紙を当て、ドリルで穴あけします。
型紙とパネルの形状を正確に合わせて
マスキングテープ等で固定して下さい。

注 記

穴あけの際型紙がずれると穴位置がずれて
正常な取付ができなくなります。
型紙がずれないようしっかり固定して下さい。

画像10-2を参考に、
型紙にある3箇所の穴あけ位置へ作業を行って下さい。
※穴径は3～3.5Φ

運転席側・助手席側のパネルに同作業を行って下さい。

⑪Bピラーパネル穴あけ加工

画像11・11-2を参考にBピラーの中ほどにある
山型の突起を確認して下さい。

画像11-3 ◯印Bの上記で確認したピラーの突起と
型紙下部にある山型の突起を合わせ、
Bピラーに沿って型紙を当て、画像11-3 ◯印Aの爪の下に
型紙の折込みが当たるように、固定して下さい。
（画像11-4）

注 記

穴あけの際型紙がずれると穴位置がずれて
正常な取付ができなくなります。
型紙がずれないようしっかり固定して下さい。

画像11-5を参考に、
型紙にある3箇所の穴あけ位置へ作業を行って下さい。

運転席側・助手席側の２カ所に同作業を行って下さい。

⑫フロントサイドパネルランプ組付け

画像12を参考に、前P画像10-2の「ハーネス穴」に
灯体本体のハーネスを通し、
画像12 ◯印部分にある灯体本体の突起を
「灯体の位置決めピン穴」に差し込みます。

画像12の「灯体固定ネジ穴」に付属のネジを使用して
画像12-2を参考に、
パネル裏側からしっかりネジ固定します。

画像12-3と同様にハーネスを下側に配策し、■印の箇所に
手順1で1/4カットしたクッションテープで固定して下さい。

運転席側・助手席側の２カ所に同作業を行って下さい。

⑬Bピラーパネルランプ組付け

画像13を参考に、前P画像11-5の「ハーネス穴」に
灯体本体のハーネスを通し、
画像13 ◯ 印部分にある灯体本体の突起を
「灯体の位置決めピン穴」に差し込みます。

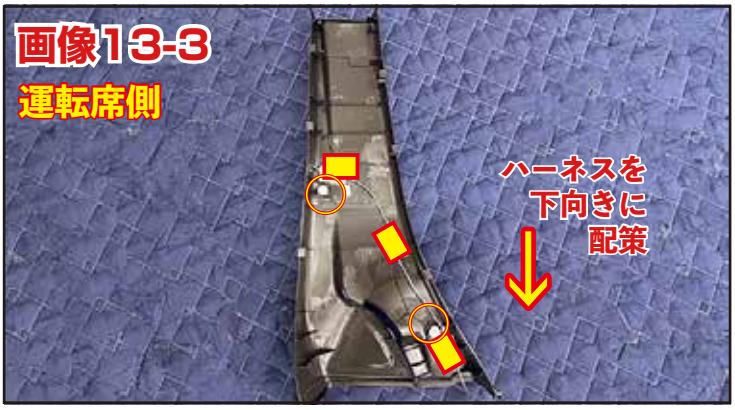
画像13の「灯体固定ネジ穴」に付属のネジを使用して
画像13-2を参考に、
パネル裏側からしっかりネジ固定します。

画像13-3と同様にハーネスを下側に配策し、■ 印の箇所に
手順1で1/4カットしたクッションテープで固定して下さい。

注 記

クッションテープで固定する際、画像13-3 ◯ 印部分に
あるクリップにクッションテープが重ならないよう
注意して下さい。ピラー復元の際正常に復元できません。

運転席側・助手席側の２カ所に同作業を行って下さい。



⑭ハーネスの配策

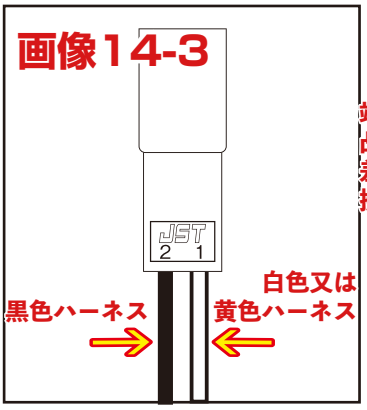
画像14を参考に、助手席側Bピラーパネルから
車両前方へ灯体ハーネスを配策します。

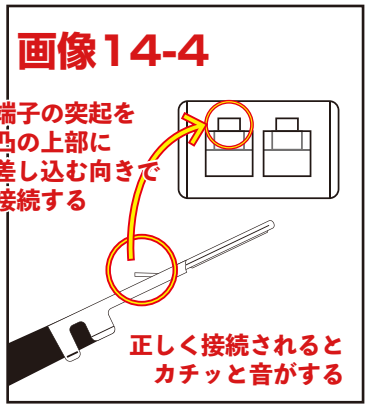
画像14-2を参考に、接続する中間ハーネスのコネクタへ
付属のコネクタを先に嵌合させます。
こうすることで極性を確認しやすくなります。

灯体ハーネスの端子をコネクタに接続します。

画像14-3を参考に
コネクタの「1」表記に白色または黄色ハーネス
「2」表記に黒色ハーネス
を接続します。
接続の際は画像14-4 ◯ 印部分を参考に
端子の突起側と
コネクタの凸の上部が嵌合する向きで
カチッと音がするまで正しく接続するようにして下さい。

端子(銀色の箇所)は奥まで確実に押し込んで下さい。
軽く引いてコネクタから抜けないことを確認して下さい。





⑮助手席側フロントサイドパネル嵌合と灯体ハーネス接続

画像15を参考に下側の空間よりサイドパネル嵌合させ、
灯体ハーネスを通してください。

サイドパネルを戻したら前P手順14で接続した
中間ハーネスへY字型分岐ハーネスを接続し、
その片側へフロント側の灯体ハーネスを接続する。
付属コネクタは次手順にて接続するハーネスのコネクタへ
仮嵌合をさせて極性を確認してください。

⑯助手席側で接続した中間ハーネスの配策

上記で接続した中間ハーネスを
画像16・16-2の黄色矢印を参考に
運転席側へ配策します。

⑰運転席側Bピラーパネルからハーネス配策

運転席側Bピラーパネルから車両前方へ向かって
灯体ハーネスを伸ばし中間ハーネスを接続する。

画像17の黄色矢印をを参考に、
付属コネクタを助手席側と同様、
中間ハーネスのコネクタへ仮嵌合させて端子を接続し
Y字分岐ハーネスを接続する。

⑱運転席側フロント灯体ハーネスの接続

前P手順⑮で接続したY字分岐ハーネスと接続します。

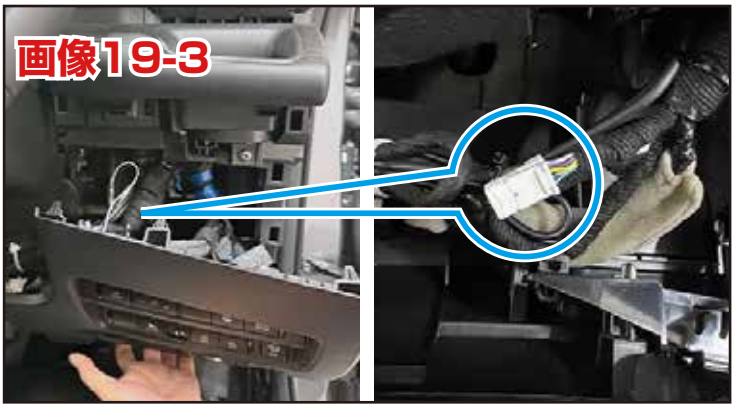
この時サイドパネルは車体へ仮嵌合
もしくは戻さずハーネスに負担かけない場所へ
置いてください。

⑲電源の取り出し

画像19・19-2を参考に◯印部分にあるボルトを外し、
ハンドル下のパネルを浮かせて下さい。

画像19-3◯部分のコネクタと
画像19-4◯部分のコネクタを接続します。

画像19-5◯部分と同等になっていることを
確認して下さい。



画像19-4◯印部分の
電源取り出しハーネス出力側コネクタは
画像19-5◯印部分を参考に接続して下さい。

電源取り出しハーネスコネクタ出力側
を使用しない場合は
1/2カットしたクッションテープを巻きつけ、
しっかりと保護して下さい。

⑳点灯確認

灯体が正常に点灯するか、確認を行って下さい。

本製品は
どのドアを開けても４ヶ所すべてが点灯します。

ドアを１つ１つ開閉して点灯の確認を行って下さい。

㉑ハーネス処理

画像21・21-2を参考に
接続した各コネクタへ手順①で準備した
クッションテープの1/2カット品を巻きつけてください。
また、余ったハーネスを付属の結束バンドを使用し
適宜固定してください

㉒車両復元

作業を行った車両部品等を車両整備書に準じて
すべて正常な状態に復元します。

灯体本体の点灯および動作チェックをして下さい。
最後に車両の動作確認を行い、すべての機能・動作に
問題がなければ終了です。